

■計画の実現に向けて

○施策の基底にあるもの

これからの社会を生き抜くためには必要な教育を進めるために、地域や家庭・学校が協働・連携して取り組む「社会に開かれた教育課程」の実現や、地域住民を主体とした「ひとづくり、つながりづくり、地域づくりに向けた生涯学習」を進めていきます。

地域住民、保護者、学校教職員が「目指す子ども像」を共有しながら、「南丹市教育の基本理念」の実現に向けて協働していきます。



▲ワークショップで意見を出し合う様子

生涯にわたって
学び続ける力の育成と
環境の構築

【事業・施策の取り組み】

(1) 豊かな人間性の育成

ア「夢」と「志」を持ち、豊かな人間性を備えた人材を育成します。

イ 確かな学力の定着と論理的思考力の育成を図ります。

ウ 生涯にわたる学習機会と自発的な学習活動への参加を促進させます。

エ 0歳から読書で学べる環境を構築します。

(2) 安心して学べる

環境の構築

ア 人権が尊重されるまちづくりを推進します。

イ 子どもを地域社会総がかりで守る仕組みを整えます。

ウ 学校や生涯学習施設の安全対策を図ります。

平成30年7月開催 ワークショップ

市行政職員や学校教職員の皆さんに参加いただき、基本理念についての意見を出し合いました。



▲スポーツ少年団
体験フェスティバルの様子

ふるさと南丹市を愛する心の醸成

【事業・施策の取り組み】

(1) 「地域を学ぶ、地域で学ぶ」環境の創出

ア 地域資源(重要文化財や歴史資産)を学ぶ環境を整えます。

イ 地域の自然の中で体を使った体験や科学を学ぶ環境を整えます。

ウ 市の文化財の魅力の創出と発信を行います。

エ さまざまな学習機会を創出します。

(2) 文化芸術の継承・発展

による文化力^{(*)1}の向上

ア 文化芸術の魅力・情報発信を充実させます。

イ 文化芸術を楽しめる環境構築に努めます。

ウ 学校や生涯学習施設の安全対策を図ります。



▲南丹市工芸文化祭の様子

これからの社会を
生き抜く力の育成と
つながりの構築

【事業・施策の取り組み】

(1) ダイバーシティ教育^{(*)2}の推進

ア 外国語教育や多様な文化の学習を充実させます。

イ ユニバーサルデザイン環境の構築に努めます。

ウ バリアフリー意識の啓発・浸透に努めます。

エ さまざまな学習機会を創出します。

(2) 自己肯定感・有用感の育成

ア 異年齢での学びや交流の場を広げます。

イ 地域における子どもの居場所を充実させます。

ウ 子どもが地域社会で活躍できる場を創出します。

エ 地域人材が学校で活躍できる場を創出します。



▲南丹市心のバリアフリー交流会の様子

* 2…人種・国籍・ジェンダー・年齢・障がい・宗教・価値観などが多様であることを理解し、相互に尊重する態度や行動を促す教育